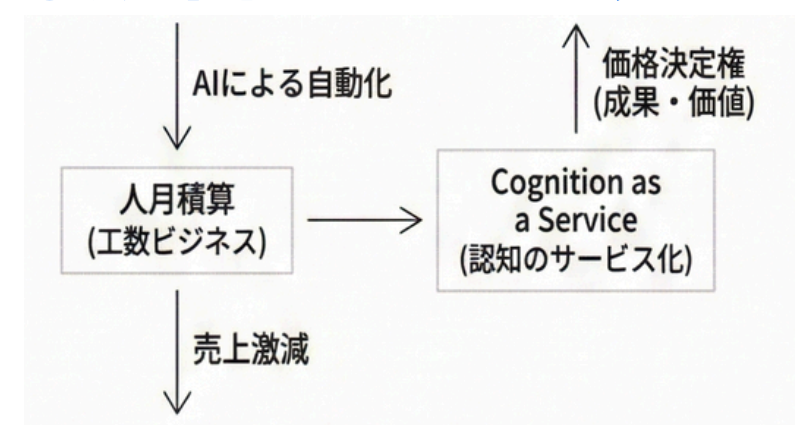


成果型企業に進化するための、経営管理変革ロードマップ

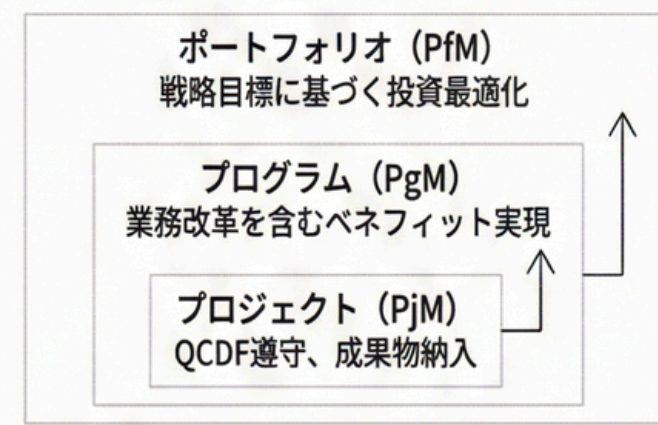
*PPM = Project Portfolio Management

①効率化のパラドックス



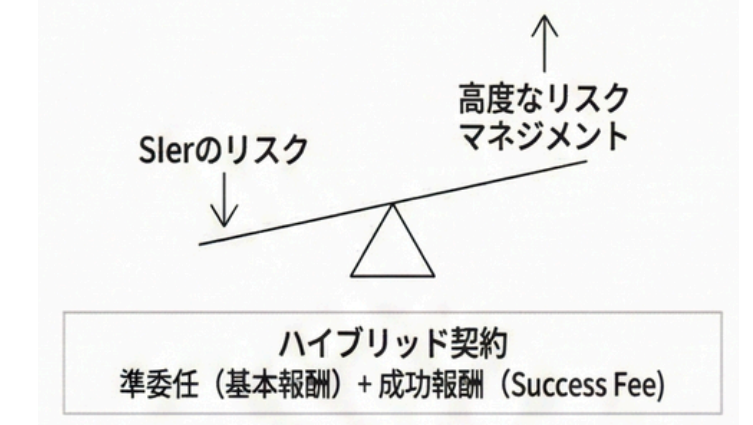
生成AIの登場により、工数ビジネスが経済合理性を失う歴史的転換点にある

②PPM*成熟度評価



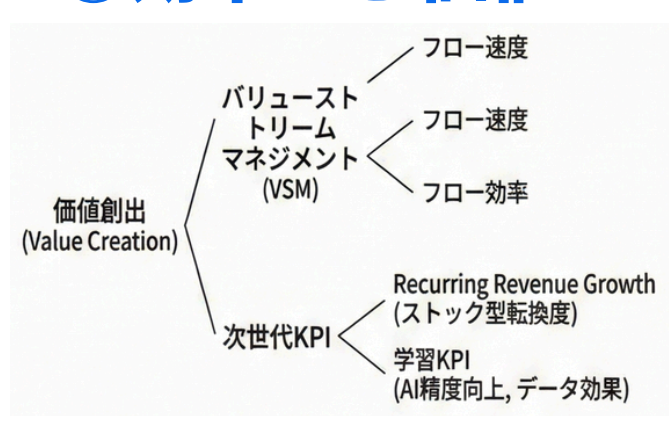
成果型ビジネスへの転換は、組織的な投資判断とリスク管理の成熟度にする

③ハイブリッドモデル



成果型ビジネスでは受託側がリスクを負う分、高度なリスクマネジメントが求められる

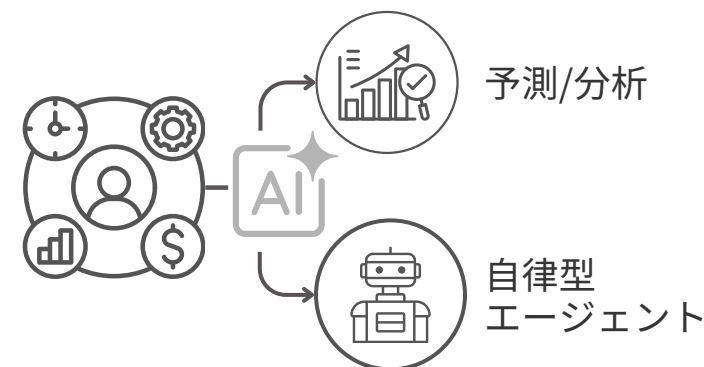
④効率から価値へ



ビジネスモデル転換に伴い、管理指標も稼働率から価値へ刷新する必要がある

⑤AIによるPPMの革新

リソース配分の自動化など予測分析や、リスクの自動検知エージェントなどAI駆動型PPMにより、経営判断の精度が高まる



⑥生存に向けたロードマップ

現状分析をもとに計画を実行し、信頼関係のある顧客とのパイロットなどを経て、成果報酬型の組織に移行を進める。



現状診断

自社のPPM成熟度を客観的に評価



スモールスタート

特定顧客とのハイブリッド運用



組織変革

成果ベースの評価制度への移行

顧客の成果を生み出す企業に変革するためには 組織文化と経営管理インフラの抜本的な改革が求められる